

# ひとひと 女と男 パートナークシップ

問合せ先 企画課男女共同参画推進係 72-2111内線222

小郡市の地域の役職における女性の割合  
(平成24年4月1日現在)

役職名	総数(人)	うち女性数(人)	女性の割合(%)
1 区長	60	1	1.7
2 民生委員・児童委員	90	61	67.8
3 小学校PTA会長	8	2	25.0
4 中学校PTA会長	5	0	0
5 自治公民館長	68	1	1.5
6 スポーツ推進委員	17	5	29.4

地域における男女共同参画



本市では、今後10年間のまちづくり計画(第5次小郡市総合振興計画)の基本理念を「市民との協働によるまちづくり」と定め、新たな地域自治体制づくりとして「コミュニティ分権によるまちづくり」を推進しています。

地域には、生活に直結したさまざまな課題があります。それらの課題を私たちの手で解決していくために、性別にとらわれず、男性も女性も共に意見やアイデアを出し合い、協力できるような地域コミュニティづくりが必要です。さらに、地域コミュニティを大切にしながら、男性も女性も共に責任を分かち合い、個人が能力

を發揮できる地域づくりが求められています。ここで、地域の役職における女性の割合をみてみましょう。民生委員・児童委員は67・8%と高い割合を占めています。区長、中学校PTA会長、自治公民館長においては、特に低い状況にあります。

そのため、具体的な取組みの一つとして、地域活動の政策・方針決定の場や地域の役職への女性の参画を推進しています。

市民の皆さんの地域への積極的な参画により、人が輝き笑顔あふれるまちづくりを共にすすめていきましょう。



## 小郡の「女男」



村橋 理恵さん

今回は、のぞみが丘小学校PTA会長の村橋理恵さんにお話を伺いました。のぞみが丘小学校のPTA役員は13人中10人が女性です。村橋さんは、初めて

会長就任の依頼を受けた時は、不安な気持ちが強くなり断っていたようですが、同じPTA役員や家族の後押しがあり、引き受けることを決意されました。

最初は、地域のつながりや土地感があまりないこと、市の歴史を知らないことなどから、戸惑うことも多くありましたが、活動していく

ちに、知り合いや人とのつながりが増えていきました。今では区長さんなど地域の役員と連携して、楽しく活動していらつしやいます。今までの活動で、「女性のPTA会長だから」ということで苦労されたことはほとんどないそうです。

その理由は同じPTA会長の積極的な姿勢や、学校の先生、地域の人たちの優しさがあるからだと言われました。また、家族が理解し、応援してくれることも支えになっているそうです。

例えば、PTAの会議は夜に開かれることが多いのですが、そのような時は家族で協力して食器洗いなどの家事をしてくれるそうです。

村橋さんは「PTA活動や地域活動を進めていくために、一人ひとりが少しずつ責任や役割を引き受けるよう、気持ちを傾けることが大切だと思います」と話してくださいました。

村橋さん、ありがとうございました。



### 女性に対する暴力の電話相談窓口を紹介します。

#### 〇おごおり女性ホットライン

092-513-7337

毎週月～金曜日

午前10時～午後5時

#### 〇北筑後保健福祉

環境事務所

(DV相談専用電話)

34-8111

毎週月～金曜日

午前8時30分～午後5時15分

※いずれも祝日、12月29日～1月3日を除く